
4 5 2 9 . 貨物取扱確認登録 (改装・仕分)

業務コード	業務名
CFS	貨物取扱確認登録（改装・仕分）呼出し
CFS01	貨物取扱確認登録（改装・仕分）

1. 業務概要

「貨物取扱登録（改装・仕分）（CHS）」業務により改装・仕分けまたはスプリット情報仕分け（以下、情報仕分けという。）された貨物の取扱確認を行う。

なお、CHS業務により、仕分けられた件数の変更も本業務で行う。

(1) 「貨物取扱確認登録（改装・仕分）呼出し（CFS）」業務の場合

CHS業務により登録された仕分け情報を呼び出す。

(2) 「貨物取扱確認登録（改装・仕分）（CFS01）」業務の場合

CHS業務により仕分けられた貨物の取扱確認登録を行う。

本業務の入力は、CHS業務が行われていて、かつ本業務での確認が完了していない場合に行うことが可能である。

2. 入力者

航空会社、通関業*1、機用品業、混載業*1、保税蔵置場

(*1) 他所蔵置許可貨物の取扱確認の場合のみ

3. 制限事項

① 1業務で入力可能な仕分け子の貨物件数は、最大8件とする。ただし、情報仕分けを行う場合は、1件とする。

② 1件の貨物に対して仕分けできる件数は、999件までとする。

4. 入力条件

(1) CFS業務の場合

(A) 入力者チェック

① システムに登録されている利用者であること。

② 取扱保税蔵置場が他所蔵置場所でない場合は、入力者の管理する保税蔵置場と取扱保税蔵置場が同一であること。

③ 取扱保税蔵置場が他所蔵置場所の場合は、入力者は他所蔵置許可申請者であること。

(B) 入力項目チェック

(a) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(b) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(C) 貨物取扱（輸入）情報DBチェック

入力された仕分け親のAWB番号に対する貨物取扱（輸入）情報が貨物取扱（輸入）情報DBに存在すること。

(D) 輸入貨物情報DBチェック

(a) 仕分けマスタチェック

① 入力されたAWB番号の仕分けマスタに対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。

② 1回の取扱に対する最初の入力の場合で、増加仕分数が入力された場合は、入力された増加仕分数と既に払い出された仕分け子の件数の合計が999以下であること。

(b) 仕分け親チェック

① 入力された仕分け親のAWB番号に対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。

② CHS業務が行われており、かつ仕分け中でないこと。

③ 本業務により取扱確認完了済でないこと。

(2) CFS01業務の場合

(A) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②取扱保税蔵置場が他所蔵置場所でない場合は、入力者の管理する保税蔵置場と取扱保税蔵置場が同一であること。
- ③取扱保税蔵置場が他所蔵置場所の場合は、入力者は他所蔵置許可申請者であること。

(B) 入力項目チェック

(a) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(b) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(C) 貨物取扱（輸入）情報DBチェック

- (a) 入力された仕分け親のAWB番号に対する貨物取扱（輸入）情報が貨物取扱（輸入）情報DBに存在すること。
- (b) 増加仕分数が入力された場合は、追加表示に「*」が入力された仕分け子の件数と、本業務で追加表示に「*」が入力され取扱確認済となった仕分け子の件数の合計が、入力された増加仕分数を超えないこと。
- (c) 追加表示に「*」が入力されていない場合は、以下のチェックを行う。
 - ①入力された仕分け子枝番に対する仕分け子情報が存在すること。
 - ②入力された仕分け子枝番に対する仕分け子情報が本業務により取扱確認済でないこと。

(D) 輸入貨物情報DBチェック

(a) 仕分けマスタチェック

- ①入力されたAWB番号の仕分けマスタに対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。
- ②1回の取扱に対する最初の入力の場合で、増加仕分数が入力された場合は、入力された増加仕分数と既に払い出された仕分け子の件数の合計が999以下であること。

(b) 仕分け親チェック

- ①入力された仕分け親のAWB番号に対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。
- ②CHS業務が行われており、かつ仕分け中でないこと。
- ③本業務により取扱確認完了済でないこと。

5. 処理内容

(1) CFS業務の場合

(A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(B) 仕分け子のAWB情報抽出処理

貨物取扱（輸入）情報DBより取扱未確認の仕分け子枝番に該当するAWB情報を抽出する。
なお、1回で抽出するAWB情報は最大8件とする。

(C) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(D) 注意喚起メッセージ出力処理

以下の場合、注意喚起メッセージとして出力する。

- ①登録を行うには再送信が必要である。
- ②貨物取扱確認対象となる仕分け子のAWB情報が8件を越える。

(2) CFS01業務の場合

(A) 入力チェック処理

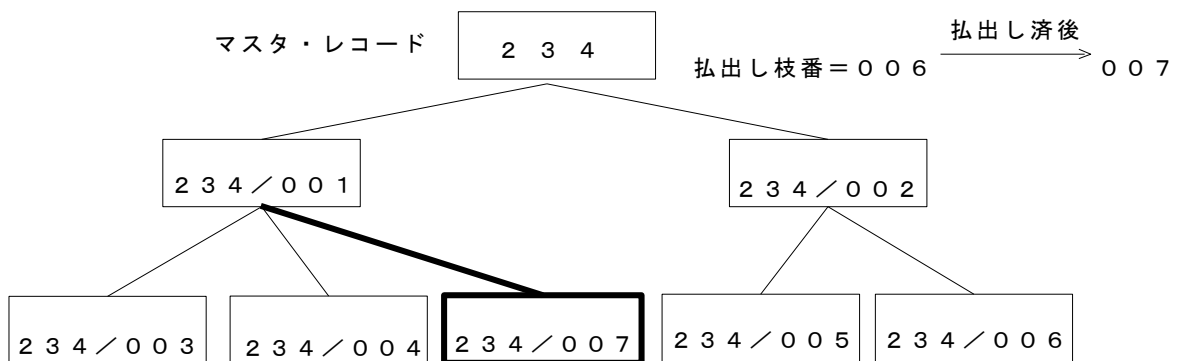
前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(B) 仕分け子枝番払出し処理

追加表示に「*」が入力された場合は、既に払い出されている最大枝番の次の枝番を払い出す。

処理例 (増分仕分け数が「1」の場合)



上図の場合、仕分けマスタ貨物を234とすると234/001と234/002が仕分け親の貨物となる。その2個の仕分け親の貨物に234/003, 004, 005, 006の仕分け子の貨物が存在している。本業務で、増分仕分け数に「1」を入力した場合は、増分仕分け枝番払い出し処理に従い234/001の仕分け親の貨物に対して234/007の仕分け子の貨物が払い出される。

(C) 輸入貨物情報DB処理

(a) 仕分けマスタの輸入貨物情報DB処理

増加仕分け数が入力された場合は、追加表示に「*」が入力された仕分け子の件数を最大枝番に加算する。

(b) 仕分け親の輸入貨物情報DB処理

貨物取扱確認を行った旨を登録する。

(c) 仕分け子の輸入貨物情報DB処理

(ア) 貨物取扱確認情報の登録の場合

貨物取扱確認情報を登録する。

(イ) 追加表示に「*」が入力された場合

①払い出された仕分け子枝番のAWB番号に対する輸入貨物情報を作成する。

②貨物取扱確認情報を登録する。

(ウ) 仕分け親の貨物が他所蔵置貨物の場合

仕分け親の貨物の税関手続き情報(他所蔵置)を仕分け子に登録する。

(エ) 仕分け子の取消しの場合

終了表示に「E」が入力された場合は、入力された欄を含め以降の未確認である仕分け子枝番のAWB番号に対する輸入貨物情報を削除する。

(d) SP貨物処理

ロケーションの先頭2桁に「SP」と入力された場合で、システムにSP貨物取扱可能な保税蔵置場として登録されている場合は、SP貨物の旨を登録する。

(D) 貨物取扱（輸入）情報DB処理

(a) 貨物取扱確認情報の登録の場合

仕分け子枝番に対するAWB情報に取扱確認の旨を登録する。

(b) 仕分け子の取消しの場合

終了表示が入力された場合は、次欄以降の仕分け子枝番のAWB番号に対し取消しを行う。

(E) 仕分け子のAWB情報抽出処理

貨物取扱（輸入）情報DBより取扱未確認の仕分け子枝番に該当するAWB情報を抽出する。

なお、1回で抽出するAWB情報は最大8件とし、8件を超える場合は、呼び出されたAWB情報について改装仕分けされた貨物の取扱確認を行い、正常処理された場合に次の8件を抽出する。

(F) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(G) 注意喚起メッセージ出力処理

以下の場合は、注意喚起メッセージとして出力する。

- ①登録を行うには再送信が必要である。
- ②呼出し業務から継続して実施した場合で、貨物取扱確認対象となる仕分け子のAWB情報が8件を超える。
- ③本業務を直接入力した場合で、未確認の仕分け子が存在する。
- ④仕分け親の重量と仕分け子の重量の合計が等しくない場合は、重量不一致メッセージを出力する。

6. 出力情報

(1) CFS業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物取扱確認登録（改装・仕分）呼出し結果情報	なし	入力者

(2) CFS01業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物取扱確認登録（改装・仕分）呼出し結果情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する （１）呼出し業務から継続して実施した （２）取扱未確認の仕分け子が存在する （３）終了表示に「E」が入力されていない	入力者
貨物取扱結果確認情報（輸入）	なし	入力者
	取扱保税蔵置場が他所蔵置場所でない場合	保税蔵置場の管轄税関（保税担当部門）
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する （１）取扱確認変更表示に「Y」が入力された （２）入力者がCHS業務の入力者と異なる	CHS業務の入力者
	取扱保税蔵置場が他所蔵置場所である場合	他所蔵置場所の管轄税関（保税担当部門）
搬入状況通知情報（輸入）	税関届出を必要とする事故情報の入力された場合	入力者
	税関届出を必要とする事故情報の入力された場合で、取扱保税蔵置場が他所蔵置場所でない場合	保税蔵置場の管轄税関（保税担当部門）
	税関届出を必要とする事故情報の入力された場合で、取扱保税蔵置場が他所蔵置場所である場合	他所蔵置場所の管轄税関（保税担当部門）

7. 特記事項

- (1) 本業務で取消しを行った仕分け子の枝番については、再度払い出しを行わないので留意すること。
- (2) 貨物取扱確認後に、個数、重量の不一致が判明した場合は、「輸入貨物情報変更登録（CAI）」業務により訂正を行うこと。